

資料 3

建築・都市整備・道路委員会
平成 26 年 12 月 17 日
道 路 局

平成26年度12月補正予算案（道路局関係）について

道路がけの防災対策や河川の安全性向上など、台風18号の被害等に対する水害対策等を積極的に進めるとともに、高速横浜環状北西線整備にかかる債務負担行為の設定など、必要な補正予算を編成します。

1 一般会計歳入歳出予算補正

(1) 総括表

款 項 目 名 等	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	市債	その他	
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1 2 款 道路費	65,251,254	1,905,000	67,156,254	388,832	259,000	-	1,257,168
1 項 道路維持管理費	21,829,049	900,000	22,729,049	-	-	-	900,000
5 目 道路等維持費	9,689,245	900,000	10,589,245	-	-	-	900,000
道路修繕費	8,460,004	900,000	9,360,004	-	-	-	900,000
2 項 道路整備費	39,501,133	510,000	40,011,133	225,500	183,000	-	101,500
3 目 道路特別整備費	9,297,910	340,000	9,637,910	132,000	108,000	-	100,000
主要地方道等整備費	7,341,732	240,000	7,581,732	132,000	108,000	-	-
道路がけ防災対策事業費	3,500	100,000	103,500	-	-	-	100,000
4 目 街路整備費	20,351,989	170,000	20,521,989	93,500	75,000	-	1,500
都市計画道路等整備費	16,303,613	170,000	16,473,613	93,500	75,000	-	1,500
3 項 河川費	3,921,072	495,000	4,416,072	163,332	76,000	-	255,668
1 目 河川管理費	951,710	115,000	1,066,710	10,000	-	-	105,000
水防事業費	80,585	20,000	100,585	10,000	-	-	10,000
河川・水路等維持管理事業費	849,426	95,000	944,426	-	-	-	95,000
2 目 河川整備費	2,969,362	380,000	3,349,362	153,332	76,000	-	150,668
河川改修事業費	2,634,100	380,000	3,014,100	153,332	76,000	-	150,668
1 7 款 諸支出金	1,634,372	-	1,634,372	-	-	-	-
一 般 会 計 歳 出 合 計	66,885,626	1,905,000	68,790,626	388,832	259,000	-	1,257,168

(2) 事業別補正内容

ア 道路がけ対策の実施：360,000千円（一般財源）

崩落した道路がけ等の対策工事を行います。

- 道路に面する私有地のがけ対策等：100,000千円
・ 金沢区柴町（設計・工事） ・ 港南区日野南（工事） ・ 中区根岸旭台（工事）
- 道路内のがけ対策：260,000千円 ※ 「ウ 道路修繕の推進」にも掲載しています。

イ 河川対策の推進

① 河川改修や橋りょう整備の推進：790,000千円

（国費 302,166千円 県費 76,666千円 市債 259,000千円 一般財源 152,168千円）

台風18号による被害が生じた河川において、現在実施中の河川整備の事業進捗を早めるとともに、一体的に進めている橋りょう整備の事業進捗も早めることで、河川の安全性を向上させます。

- 橋りょう整備の推進（名瀬川・和泉川）：490,000千円
[内訳]

┌	・ 赤坂橋架替工事（市道と泉町第449号線と和泉川の交差部）	└
	・ （仮称）中和泉橋 新設工事（権太坂和泉線（和泉地区））	
	・ （仮称）名瀬中村橋 新設工事 （権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）、桜木東戸塚線（名瀬地区））	
- 浸水被害軽減に向けた河川改修の推進（和泉川）：150,000千円
- 河川改修に関わる用地の購入（阿久和川）：50,000千円
- 浸水場所における溢水対策の実施：100,000千円

② 今井川地下調節池の修繕：95,000千円（一般財源）

台風18号によりポンプ室の浸水に伴う被害が生じた今井川地下調節池において、排水ポンプや防災設備の補修等を行います。

③ システム改修による機能性・安全性向上：20,000千円

（国費 10,000千円 一般財源 10,000千円）

水防災情報システムなど河川情報を提供するシステムの改修等を行います。

- 水防災情報システムの改良：15,000千円
- 河川遊水地監視用水位観測所の装置改良等：5,000千円

ウ 道路修繕の推進：900,000千円（一般財源）

18区の土木事務所による水害等の自然災害に対する安全性の向上を含む道路修繕を推進します。

- 道路内のがけ対策：260,000千円 ※ 「ア 道路がけ対策の実施」にも掲載しています。
- 道路排水対策やその他の道路修繕事業：640,000千円

2 債務負担行為補正

高速横浜環状北西線のシールドトンネル工事に際し必要となる、立坑工事、開削トンネル工事等について工事請負契約を締結することに伴い予算外義務負担を設定します。

事 項	期 間	限 度 額
高速横浜環状北西線北八朔地区立坑等工事請負契約の締結に係る予算外義務負担	平成27年度から 平成28年度まで	千円 4,000,000
高速横浜環状北西線北八朔地区開削トンネル等工事請負契約の締結に係る予算外義務負担	平成27年度から 平成28年度まで	2,000,000

3 繰越明許費補正

補正予算の執行にあたっては、水害対策等の早期完了、市内中小企業の受注機会の早期確保等の観点から、年度内発注及び早期完了に当局・土木事務所ともに全力で努力していきますが、年度内に支出することができないと見込まれる経費について繰越明許費を設定します。

なお、地元との調整もふまえて執行計画を精査するのが望ましい道路等維持事業や、国の交付金等の認証の見込みが明らかとなっていない一部の国庫補助事業は、現時点で支出見込額を確定することができないため、補正予算全額を繰越明許費の限度額として設定し、今後確定する支出見込額に基づき、2月補正予算において繰越明許費の変更を行います。

款	項	事 業 名	金額
補 正 額 合 計			千円 1,621,000
12 道路費	1 道路維持管理費	道路等維持事業	900,000
12 道路費	2 道路整備費	道路特別整備事業	297,000
		街路整備事業	170,000
12 道路費	3 河川費	河川管理事業	29,000
		河川整備事業	225,000